



平成 19 年開校 令和8年度に**20周年**を迎えます

今、そして、これからの時代を見据え、

教育課程を再編し、生徒心得(校則)を全面的に見直しました

横浜市立二つ橋高等特別支援学校

幸せや**夢・希望**を思い描き、**実現していく力**を付けていく3年間



企業へ就労し、**働き続ける力**を付け、**社会自立**することを基盤とし、
自己実現を図ることのできる生徒の育成をめざします。

本校の開校宣言には、「生徒一人ひとりの社会参加や自立への意欲を高め、職業教育を中核として、社会に貢献できる力を育み、自己実現を図る教育をめざす。」と書かれています。私たち教職員は、この理念に基づき、生徒との対話を通して、その思いや願いに寄り添いながら、一人ひとりのキャリア発達を促す「豊かな学び」を提供していきます。

そして、生徒たちが、3年間の学校生活を通じて身につけた「働く」、「自立」、「自己実現」に必要な力を存分に発揮することで、卒業後はそれぞれの良さを活かしながら社会で活躍し、夢や希望を叶えていくことを心から願っています。

学校長 古川 晶大



クエスチョン その1

二つ橋高等特別支援学校は
何を大切にしていますか？

二つ橋を卒業する3年後に企業就労をすることを目指しますが、みなさんの人生は企業へ就労した後の方が長いです。「働き続ける力」、すべてのことを一人でできるということよりも、周りの人に相談したり、支援を求めたりできるつながりのある「自立する力」を付けていく学校です。

そして、何よりも、自分の幸せや夢、希望を思い描き、自ら取り組んでいこうとする「自己実現の力」を付けることを大切にしています。

二つ橋の学校教育目標です。目標は3つあり、覚えやすいので、みんなすぐに覚えてくれます。

学校教育目標

働く

一人ひとりの生徒は、主体的に社会に貢献できる職業人をめざします
私たち教職員は、生徒のキャリア発達を促します

自立

一人ひとりの生徒は、社会や他者とのつながりをもてる自立した社会人をめざします
私たち教職員は、対話を通した学びあいをすすめていきます

自己実現

一人ひとりの生徒は、自分の幸せを思い描き、実現していく人をめざします
私たち教職員は、生徒の思いや願いを大切にします

学校教育目標の実現に向けて 実現のために 3本の柱

キャリア教育

なぜ？なんのために？を考えられる人に



対話を通した学び合い

うまくできたことを価値づけ、課題や改善策を
一緒に考える



生徒の思いや願い

自分の人生を自分で選び、決め、実現していく力の育成





クエスチョン その2

二つ橋高等特別支援学校は
どのような学校ですか？

平成19年に開校しました。横浜市内全域から通学しています。JR線や東急線と相鉄線の直通電車が開通し、北部方面からも通学する生徒も多くなっています。京急線を使って南部方面から通学している生徒もいます。

1クラス 8人で、1学年 6クラス、48名が基本です。

クラス担任の先生、支援担当の先生も含め、学年の教員は毎年約12名で、学年外の先生、その他の職員も含め、全体の教職員は 約60名です。

人数は多すぎず、少なすぎず、スケールメリットのある学校です!!



クエスチョン その3

授業は、何時間あって、
どのようなことをしていますか？

朝は、8時45分までに登校します。9時から授業が始まります。50分授業です。

帰りは、15時30分ごろの下校です。

6限まで授業があることが多いですが、短縮授業日もあります。

大きく職業科(職業コース)の授業と教科等の授業があり、週当たりの授業は半々くらいです。

4つの職業コース(8職種 経験します)

新職業名	具体的作業内容
<u>オフィス・ロジ</u>	名刺・校内及び校外印刷物・ポスター・のぼり作成 校内物品管理・校内自主作品在庫管理
<u>アメニティサービス</u>	ベッドメイキング・居室清掃・消毒・高齢者補助・幼児の支援補助 校内教室清掃・校外委託清掃・郊外近隣清掃
<u>製造・加工</u>	カフェ用コップ・皿・ランチョンマットやエプロン・ハイドロボール 農作物の栽培・ハイドロカルチャー作成・観葉植物栽培・苔玉作成・水耕栽培
<u>フードサービス</u>	学校内農作物・地元農作物を使ったカフェメニュー・クッキーづくりなど カフェ運営・出張販売・出前など 校内自主作品販売・校内自主作品委託販売

4つの職業コースがあり、一般的に就職先として多い8職種を1年生のうちに経験することができます。1～3年生までの「縦割り」での授業が中心です。

教科等の授業は、クラスごとに行う教科が多く、中学校まで取り組んだものの他に「情報科」の授業や「Keep Safe®」の授業などがあります。





クエスチョン その4

どのような**行事**があるのですか？

企業等の現場実習があるため、行事は多くはありませんが、

1年生は、地域散策、遠足、校外学習があります。校外学習はみんなが楽しめるように、クラスごとに自分たちで行き先を決めて、出かけます。

2年生は、修学旅行や校外学習があります。修学旅行は、ここ数年は、北海道方面か大阪方面に出かけています。飛行機に乗り、ホテルに宿泊し、友達と3日間、楽しめます！

3年生は、卒業遠足があります。卒業前の最後の思い出として、ここ数年はディズニーリゾートに出かけています。

全校の行事として、年に2回、スポーツデー、2月に学習発表会があります。

どの行事も、生徒会や行事検討委員会、各委員会が中心となって、できるだけ、生徒たち自身で考え、企画、計画、運営をするようにしています。



クエスチョン その5

どのような**部活動**があるのですか？

今、活動している部活動は、

バスケットボール部、野球部、陸上部、音楽部、パソコン部、家庭科部、美術部、書道部です。運動系の部活は、朝練習もしています。

部活動に入らなくても、放課後や休日に地域やクラブチーム、習い事などで様々な活動をしている人もいます。

人それぞれの楽しみ方で、青春を楽しんでいます!!



クエスチョン その6

どのような**校則**があるのですか？

これまで「生徒心得」としてたくさんの決まりやルールがありました。ただ、何年も前の決まりやルールが、なぜその決まりがあるのか、なぜ守らなくてはいけないのか、説明ができないようなものがありました。令和7年度からは、基本的な決まりのみを示すようにしました。「TPO に応じて、自分たちで、自分のありたい姿を考え、実行する」ことが基本です。安全や安心につながらない行為、周りの方々や仲間に嫌な思いをさせるような行為、行動面や身なりの急な変化などがあったときには、先生たちはみなさんとしっかり向き合い、対話をして解決するようにします。



クエスチョン その7

どのような**職業教育と進路支援**をしているのですか？

学校での**職業教育**と**企業等での現場実習**を経験し、**自己理解**を深め、
一人ひとりの適性にあった職種を決定しています。

1年生:「チャレンジワーク」

「チャレンジワーク」(職業体験)を近隣企業で行います。
8 職種の体験をすることで自己理解を深めます。

2年生:現場実習 年 2 回実施(前期と後期)

6 月は「希望職種」での実習、
10 月は「希望条件」も含めた実習を 1 週間程度実施します。

3年生:現場実習 年 2 回実施(前期と後期)

進路決定のための実習。2 週間程度行います。



クエスチョン その8

卒業後、どのような**進路先**にすすんでいるのですか？

主な就業内容		R4 年度卒業生		R5 年度卒業生		R6 年度卒業生	
		人数	比率	人数	比率	人数	比率
オフィスサービス	オフィス内環境整備、伝票整理、ファILING、社内メール、シュレッダー業務、PC 入力等	13 人	28.9 %	24 人	57.1%	15人	39.5%
介護・保育	介護・保育の補助、リネン管理、バッドメイク、営繕、清掃等	2 人	4.4 %	2 人	4.8%	0人	0%
清掃 (アメニティサービス)	ビル清掃、施設管理、緑化等	8 人	17.8 %	0 人	0%	5人	13.1%
フードサービス	レストラン・ファーストフード店・社員食堂などでの調理補助、食器洗浄、接客等	4 人	8.9 %	2 人	4.8%	3人	7.9%
製造・加工(食品)	弁当等製造、製パン、製麺、レトルト加工、飲料製造等	0 人	0 %	1 人	2.4%	0人	0%
製造・加工 (非食品)	金工、木工、紙工、プラスチック加工、印刷、メッキ、被服製造、機械部品製造等	1 人	2.2 %	0 人	0%	1人	2.6%
販売・流通	百貨店・量販店・スーパーマーケット(青果・精肉・鮮魚・グロサリー)等の前出し、品出し、在庫管理、接客等	7 人	15.6 %	5 人	11.9%	5人	13.2%
ロジスティクス (物流管理)	物流センター・倉庫・配送センター・運輸業等の梱包、仕分け、ピッキング、製品移動等	3 人	6.7 %	6 人	14.2%	4人	10.5%
上記以外の職種	クリーニング、農園芸等	0 人	0 %	0 人	0%	0人	0%
障害福祉サービス 事業利用等	就労移行支援事業所、就労継続 A 型事業所、就労継続 B 型事業所、自立訓練等	5 人	11.1%	2 人	4.8%	2人	5.3%
その他		2 人	4.4%	0 人	0%	3人	7.9%
合計(人)		45人	100%	42人	100%	38人	100%



クエスチョン その9

卒業後は、相談をしたり、
支援を受けたりすることが
できますか？

卒業後に生活や暮らしの相談ができるように、在学中に可能な限り、**相談機関との連携**を図っていきます。そして、職場への定着を図るため、**卒業したあと、おおむね3年間の支援**（卒後支援）を行います。



クエスチョン その10

二つ橋の特色は何ですか？

一人ひとりの生徒のみなさんが、幸せや夢を思い描き、自己実現を図ることができるように、これまでの実践を踏まえ、これからの時代に合わせた教育活動を進めています。

みなさんの「満足度100%」の学校を目指します!!!

★二つ橋らしい豊かな学びを提供します

○授業力向上、授業改善⇒対話型の授業へ

職業コースの授業を1・2・3年生合同で

違いを認め合う、協働する、伝え合う、励まし合う

生徒が自ら考え判断する学び

○Keep Safe®プログラム

豊かなキャリア発達支援、包括的性教育、

グッドライフ・モデル、グッドウェイ・モデル

○ICT 機器の有効活用

今年度から ICT コーディネーターを専任化

★二つ橋の良さを積極的に発信

○Instagram（インスタグラム）を開設

生徒たちの活躍をどんどん発信します！

○学校ホームページのリニューアル

シンプルで、必要な情報がすぐに得られるように

○外部のメディア、SNS 等でも発信

横浜市教育委員会公式 note 等



横浜市立

二つ橋高等特別支援学校

〒246-0021 横浜市瀬谷区二ツ橋町 470 番地

電話 045-391-2131 FAX 045-391-2193

URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/futatsubashikoto/>

